

# 第 132 回 景気動向調査

本所では、伊丹市内企業の景気動向を把握するため、四半期毎に標記調査を実施しているが、この程第 132 回調査の結果をとりまとめた。本調査時点は 1 月上旬、調査対象期間は平成 25 年 10 月～12 月期で、景気動向については「直前期」、経営動向については原則として「前年同期」と比較してもらった。

今回の調査結果（回答 58 社）によると平成 25 年 10 月～12 月の景気実績は、「上昇」回答 6.9%（前回 7.3%）、「下降」回答 12.1%（前回 30.9%）となり、景気見通しについては、「上昇」回答 13.8%（前回 9.1%）、「下降」回答 10.3%（前回 23.6%）となり、市内企業の景況感は、改善がみられるものの、依然として仕入単価の上昇が大きな不安材料として残る。

## 【トピック】

### 工業

- ・受注数量は若干増加傾向にあるものの、採算面に於いては尚厳しく、目に見える好転はありません。
- ・原材料等は海外からの輸入が多く、円安への推移で為替の影響が大きく、仕入コストが上がっている。
- ・昨年は大変不況でしたが 12 月は仕事を断る程入って来ました。これはリードタイムが無く材料が後れ、急な仕事の為人手不足が影響しているだけと思う。今後もこのような現象が続くのではないかと思います。
- ・まだまだ完全に景気が回復したとは思えない。半年から 1 年経たないと判断し難い。一時的な考え方をしている。

### 食品

- ・少し前よりは、ややいいかなという感じがします。
- ・消費税増税によるかけ込み需要では。

### 商業

- ・官兵衛関係の人々が急に多く、人通りも増えています。何とか商売に取り込む事が大切です。よりよい話がありましたらご指導下さい。

### 建設

- ・仕事量は多少増してはいるが、人手不足による人件費の上昇と資材の高騰と遅延等で収益を圧迫している。

### 運輸

- ・年末の繁忙と消費税増税前の駆け込みのせいか、売上げは若干増えました。しかしながらそれ以上の物価上昇、とくに燃料費の高騰のため採算好転とまでは至らない。普段から 1～3 月は閑散時期。それに加え 4 月以降増税後の物流停滞を心配もしています。

### サービス業

- ・老人介護サービスを行っています。介護報酬が不安である中、ガソリン、光熱費の上昇、さらに消費税が引き上げられると、非消費税事業者の介護サービス事業者はすべて仕入れ単価の上昇に苦しめられます。また介護報酬が引上げられないのに、一律に最低賃金だけ引上げられて困っております。政府が国民所得の向上を目指すのなら、介護報酬も引上げてほしいと思います。

## 〔景気動向について〕

### 業界の景気

	上 昇	横ばい	下 降
一 般 工 業	4.5 ( 3.7)	63.6(63.0)	31.8(33.3)
食 料 品 工 業	50.0( 0.0)	50.0(83.3)	0.0(16.7)
商 業	0.0( 0.0)	100.0(55.6)	0.0(44.4)
建 設 業	16.7 (33.3)	83.3(50.0)	0.0(16.7)
運 輸 業	0.0( 0.0)	100.0(75.0)	0.0(25.0)
サ ー ビ ス 業	0.0(33.3)	100.0(33.3)	0.0(33.3)
全 業 種	10.3( 7.3)	71.8(61.8)	17.9(30.9)

### 今後の景気の見通し

	上 昇	横ばい	下 降
一 般 工 業	13.6( 3.7)	72.7(70.4)	13.6(25.9)
食 料 品 工 業	50.0( 0.0)	50.0(83.3)	0.0(16.7)
商 業	50.0(11.1)	50.0(66.7)	0.0(22.2)
建 設 業	33.3(33.3)	66.7(50.0)	0.0(16.7)
運 輸 業	0.0( 0.0)	50.0(75.0)	50.0(25.0)
サ ー ビ ス 業	0.0(33.3)	0.0(33.3)	100.0(33.3)
全 業 種	20.5( 9.1)	64.1(67.3)	15.4(23.6)

※ ( ) 内の数字は前回調査結果分です。

## 〔産業別業況DI値〕

	業 況	売 上	採 算	仕入単価	従業員
一 般 工 業	▲36.4	▲40.9	▲45.5	▲54.5	0.0
食 料 品 工 業	25.0	25.0	25.0	▲75.0	0.0
商 業	0.0	50.0	0.0	▲50.0	50.0
建 設 業	▲33.3	0.0	▲50.0	▲83.3	33.3
運 輸 業	▲50.0	0.0	▲50.0	▲100.0	75.0
サ ー ビ ス 業	▲100.0	0.0	▲100.0	▲100.0	0.0
全 業 種	▲30.8	▲17.9	▲38.5	▲66.7	15.4

(注) DI = (増加、好転などの回答割合) - (減少、悪化などの回答割合)  
業況、採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少)